

< 豆つぶ® 商品紹介 >

中・後期水稲除草剤 **アトリ** 豆つぶ® 250 (1成分)

【特長】 **多年生雑草にお困りの方に!**

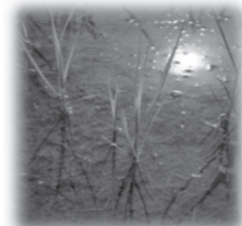
- ・湛水状態で散布できます。
- ・1成分でノビエおよびクログワイ、オモダカ、コウキヤガラなど難防除の多年生雑草に高い効果を示します。
- ・ノビエ4葉期まで卓効を示します。



クログワイ
(草丈30cm以下)



オモダカ
(矢尻葉3枚まで)



コウキヤガラ
(草丈30cm以下)



価格:2667円

水稲殺虫剤 **スタークル** 豆つぶ® (1成分)

【特長】 **斑点米カメムシ防除の新定番! なげこみ防除で省力化!**

- ・斑点米カメムシに高い効果を発揮します。
- ・高い省力性から、イネの生育に合わせた防除が可能です。



アカヒゲホモドリカスミカメ



クモヘリカメムシ



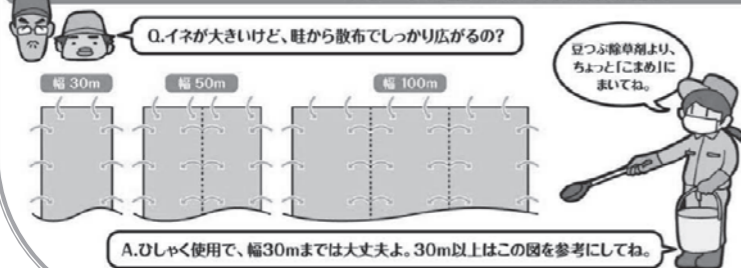
アカスジカスミカメ

散布適期は出穂期の
3日から7日後(穂揃
い期後期まで)。



価格:2851円

スタークル豆つぶおすすめ散布方法



「スタ豆」散布のコツ

- ①深さ3~5cmの水を入れる
- ②ひしゃく半分くらい(約10g)
- ③5~7mおきによく

※地域によって散布適期が異なる場合があります。病害虫防除所等関係機関の指導に従ってご使用ください。



豆つぶ® 剤とは...

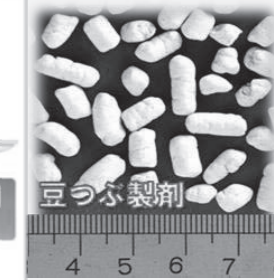


詳しい使い方、登録内容はこちらから。

特長1 軽い!

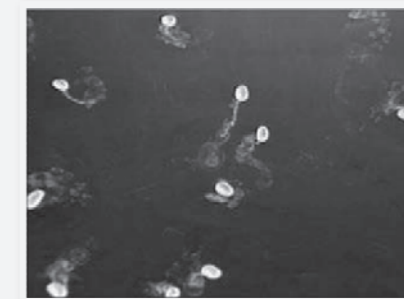
10a当たりわずか250gです。従来の1kg剤と比較すると4分の1の重さです。また豆つぶ剤は約5mmと大きい粒になっています。

10aの圃場の場合



特長2 よく広がる!

豆つぶが水面を浮遊しながら崩壊し、有効成分を均一に拡散させます。水面にサッと散布すれば、勝手に拡散していきます。※深水の状態が保てて、表層剥離や水面に藻が発生していない水田



※イメージ図

特長3 まきやすい!

・ひしゃく散布

豆つぶ剤独自の散布法。畦畔からひしゃくとバケツを使って散布する方法です。10~15m程度まで投げ込むことができるため遠くまで飛ばしたい場合でも非常に簡単に散布できます。



【初・中期一発剤の場合】

1haの田んぼまで中に入らず畦畔から散布可能です。散布時間は約10分。

【中・後期剤の場合】

30aの田んぼまで畦畔からのひしゃく散布が可能です。



※上図は初中期・一発剤の豆つぶの場合
散布作業の労力軽減だけでなく、作業時間も大幅に短縮できます。